

親 師 会 報

第 143 号

発行
新潟県立新津高等学校
親 師 会
☎0250(22)1920

会 長 挨 拶

親師会会長 田 中 義 信



はじめに、新型コロナウイルスにより罹患された皆様と、感染拡大による非常事態宣言下で生活に多大な影響を受けた地域の皆様に、心よりお見舞い申し上げます。

この4月より、新津高校親師会会長を務めさせていただく田中です。

会員の皆様には、日頃より本会の活動にご理解とご協力をいただき、感謝しております。

混乱を極めた新型コロナウイルス感染拡大防止対策でしたが、政府の非常事態宣言解除に伴い、高校の学校活動も遅れた再開となりました。しかし生徒たちは、2月下旬から約3ヶ月間、ほとんど高校へ通うことができませんでした。生徒たちも先生方も今回のような高校生活は、いまだかつて経験のないことです。それに加えて、6月からの平常授業再開では、

学校行事の縮小・中止、大学受験の日程に変更があるのかどうかなど、生徒たちにとっては不安材料が山積となっております。また、部活動を大切に考えていた生徒たちにとっては、インターハイ（全国高校総体）なども中止となり、部活動をどんな気持ちで続けるかというモチベーションの在り方が問題となっております。この非常事態を乗り切るためにはどうすべきか。そのためには生徒一人ひとりと先生方そして保護者が、三位一体となってこの難局を切り抜けるしかありません。新津高校親師会も全面協力を惜しまない所存です。

さて、実は私も新津高校のOBですが、高校に通っていた時には様々なことで担任の先生からご指導をいただきました。大学進学後、社会人となってからも、いろいろとアドバイスをいただいて現在に至っております。幸いにも担任の先生方もご健在で、年に1、2度は一緒にゴルフを楽しませていただいたり、食事を共にさせていただいたりしております。母校である新津高校の親師会の会長を拝命したことも何かのご縁と感じております。また、来年度には百周年を迎えるため、百周年記念行事の準備に携われることにも感謝しております。

この一年は、例年になく困難なことが待ち受ける一年と思われませんが、親師会の行事も可能な範囲で実施できるよう努力して参りたいと思っておりますので、ご協力よろしく願いいたします。

校 長 挨 拶

校長 渡 辺 剛



保護者の皆様におかれましては、日頃から本校の教育活動にご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

さて、今年の3月から続いておりました、新型コロナウイルス感染症対策のための臨時休業が5月31日で終了し、6月1日から制限はありますが、通常教育活動が再開いたしました。今後は、コロナウイルスの感染拡大防止に努めながら授業を行い、生徒の学習の不足を補うために夏季休業の短縮や行事の精選等、本校生徒が不利益にならないように精一杯取り組んでいきたいと思っております。保護者の皆様には、こうした事情をご理解いただいた上で、変わらぬご支援をお願い申し上げます。

また、来年度の百周年に向けて、同窓会の皆様そして親師会役員の皆様と連携して、準備を進めております。来年の記念式典の成功を目指して、今後は保護者の皆様にご協力をお願いする場面も多々あるかと思っておりますが何卒よろしく願いいたします。

新津高校の生徒が、コロナウイルスという猛威と闘いながらも、学校の授業に集中して、しっかりと学び、そして学校行事や部活動に精一杯取り組み、友達と積極的に関わって、人間性を高めて、校訓の「学ぶは高き人の道」の精神を体現してほしいと思っています。

以前にもお話いたしました、新津高校は、勉強も部活も頑張りたい生徒を応援し、校訓の具体的な姿として「しなやかな心」と「あたたかい心」を合わせ持つ生徒を育てる、「しなやかで、あたたかい進学校」を目指しております。

結びになりますが、生徒たちのよりよい成長のためには、家庭、学校、地域の密接な連携が重要です。保護者の皆様と手を取り合いながら生徒一人ひとりの進路実現のために、職員一同、取り組んでいきますのでよろしく願いいたします。

令和2年度 親師会 役員・運営委員・会計監査

○親師会会長 会計監査

会長 田中 義信 (1-3旺)	会計監査 平野 宗二 (3-2晴彦)	会計監査 坂爪 幸康 (2-6日菜多)	会計監査 中野 日和 (1-4功誠)
-----------------------	--------------------------	---------------------------	--------------------------

○親師会運営委員会 専門部

教養部	研修部	広報部	指導部
副会長 平安山 和恵 (3-5翼)	副会長 土田 真紀子 (2-6匠真)	副会長 長谷川 直人 (2-5陽大)	副会長 沢崎 陽一 (3-7葵)
運営委員 ○長谷川 亨 (3-1佳吾)	運営委員 ○板谷 聡 (3-3実咲)	運営委員 ○堺 葉子 (3-4彩葉)	運営委員 ○藤巻 伸一 (3-4峻)
運営委員 金子 紗矢香 (2-2颯葵)	運営委員 林 寿美 (2-3龍太)	運営委員 小出 進 (3-6陽大)	運営委員 落合 健 (3-3優花)
運営委員 曾我 優子 (1-1広大)	運営委員 伊藤 晋市 (1-5知夏)	運営委員 井田 弘子 (2-5千翔)	運営委員 田邊 節子 (2-6朱乃)
運営委員 土田 佐知子 (1-6泰世)	運営委員 小野澤 奈津子 (1-6康親)	運営委員 布川 正浩 (2-6翠夏)	運営委員 渡邊 麻由美 (2-7桜生)
		運営委員 立石 直美 (1-4裕衣)	運営委員 長谷川 隆 (1-4礼)
		運営委員 皆川 理恵 (1-4咲樹)	運営委員 土肥 めぐみ (1-6萌花)
幹事 本間 健一 (理科)	幹事 清水 美奈子 (芸術)	幹事 小竹 裕子 (国語)	幹事 増井 治 (地歴公民)

* 氏名前の○印の方が専門部 部長です。

◎専門部

- 教 養 講演会計画、文化祭への保護者・教職員の展示発表の企画、その他
* 今年度の秋陵祭は9月11日(金)校内公開 12日(土)の一般公開は中止
* 文化講演会 11月17日(火) 新津高校第一体育館
講師：東京海洋大学教授 國枝 佳明 氏 (本校昭和53年卒業)
- 研 修 他校視察の企画、研修旅行の企画、その他
* 今年度は中止
- 広 報 親師会報の編集・発行、その他
* 親師会報は7月, 12月, 3月に発行
- 指 導 交通安全指導・生活指導・進路指導・学年進学指導・講演会の企画、その他
* 学年別懇談会 3学年7月上旬インターネット配信 1・2学年11月28日(土)
* 大学入試直前説明会 3学年 11月14日(土)

進路指導室より

進路指導主事 鈴木 和也

世界的な新型コロナウイルスの感染拡大による様々な活動制限で、今までの日常・学校生活はとても貴重なものであり、決してあたりまえのものではなかったと痛感させられました。長期にわたる休校で、生徒の皆さんが楽しみにしていた学校行事は中止になり、目標としていた大会も中止に。その中でも気持ちを切り替え、前を向き、新たな目標に挑もうとする皆の姿はとてもたくましく、改めて新津高校生のすばらしさに気付かされました。

例年であれば、夏休みには、3年生は進路実現に向けた1日10時間以上の自主学習、2年生は国数英の1年次学習内容をふくめた基礎固め、1年生は、1学期学習内容の定着のための復習が学習面でやるべきことであり、計画的な時間の使い方のマネジメントを求めてきました。しかし今年は大幅な夏休みの短縮により、自由に使える時間にはかなりの制約があります。ですが、見方を変えれば8月中も規則正しい生活を送ることができ、身に付いた学習スタイルが長期休暇でリセットされないメリットもあります。各学年、限られた時間の中で、教科の学習以外にも次のことに取り組んでください。

3年生は、弱点分野の克服が最重要課題です。特に、定期試験や模擬試験で間違えたところ(=弱点分野)は早急に確認・克服する必要があります。今はまだ目の前の点数や判定(=結果)に一喜一憂するのではなく、その中身(=過程)を重視してください。また、志望校の募集要項を必ず確認し、選抜方法を把握してください。特に、総合型選抜や学校推薦型選抜^{注1}での出願を考えている人は、1年次からの活動を振り返り、「語れるもの(語ること)」を用意してください。現役生は入試直前まで伸びます。夢の実現に向けて、志望校に合格する自分の姿をイメージしましょう。諦めなければきっと叶います。

2年生は「大学調べ」を本格化させる時期です。オープンキャンパス(WEBでの実施を含む)や今年度の募集要項を参考にして、志望校を具体化させましょう。そして、志望校合格のために

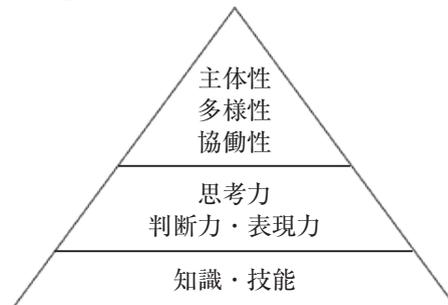
- ・どの方式で受験をするのか
- ・その方式での受験のためには何が必要か

を理解し、準備を始めましょう。特に、出願資格に外部検定試験の取得等の条件がある場合は早めの準備を心がけてください。

1年生へ。「地域社会の着実な発展に貢献しうる人材を育成します。」これは、新潟大学経済学部のアドミッションポリシーの一文です。なぜ進学を希望するのか。大学等の上級学校で学ぶ意義は何か。オープンキャンパスや大学講義体験を活用し、漠然とした目標を具体化してください。なお、9月には文

理選択がありますので、誤った選択とならないように深く調べましょう。

今年度から大学入試の仕組みが変わり、これまでの「知能・技能」と「思考力・判断力・表現力」に加えて、「主体性・多様性・協働性」^{注2}を含めた「学力の三要素」が評価の対象となります。



「大学入試センター試験」は「大学入学共通テスト」と名称が変わるだけでなく、今までの「知識・技能」に加えて「思考力・判断力・表現力」を問う設問が導入されます。(試験は全教科・科目がマーク式のみで行われます)さらに、大学毎に行われる「個別試験」では、学校推薦型選抜や総合型選抜だけでなく、一般入試でも「主体性・多様性・協働性」を問うようになり、その問い方は大学により異なります。^{注3}

入試の仕組みは変わりますが、求められる本質は変わりません。進路指導部では探究活動を中心に、社会の一員としての自己の在り方を考え、物事の考え方や表現方法の「型」を習得し、答えのない問いに挑める態度を持てるよう指導を行っています。

保護者の方へのお願いです。お子さんの選択や行動に対して「なぜ? どうして?」の問いかけをしてください。初めは上手く説明できないかもしれません。理由になっていないかもしれません。しかし、他者に自分の考えを論理的に説明して伝える力は、将来を創る力となります。

お子さんの進路実現のため、これからもご協力をお願いいたします。

注1 今年度入試から、推薦入試は「学校推薦型選抜」に、AO入試は「総合型選抜」に名称が変わります。

注2 文部科学省は、高等学校教育を通じて

(i)これからの時代に社会で生きていくために必要な、「主体性を持って多様な人々と協働して学ぶ態度(主体性・多様性・協働性)」を養うこととしています。

(ii), (iii)省略

注3 文部科学省は一般入試においても、「調査書や、面接・ディベート・プレゼンテーションなどの志願者本人が記載する資料を積極的に使うこと」としています。

編集
後記

原稿をお寄せ頂いた方々、撮影に協力して頂いた方々、誠にありがとうございました。この会報がお手元に届くことで、ご家庭での話題や会員相互の交流が深まるきっかけになりましたら幸いです。

今年度は、体育祭をはじめとした生徒会の行事や親師会の行事が中止となり、会報のページ数も少なくなっていました。ご了承ください。1年間どうぞよろしくお願ひいたします。